

【めざす生徒像】

- ◆ 進んで勉強する生徒
- ◆ 礼儀正しい生徒
- ◆ 明るくたくましい生徒
- ◆ 感謝の心で、残さず食べる生徒



# 細野中だより

第 8 号 H26 6.10  
 発行者 甲斐 昭 児  
 ☎ 23-3611

梅雨は、中国から「梅雨（ばいう）」として伝わりました。どうして梅雨と言うかは諸説あるそうです。

黴(かび)の生えやすい時期の雨という意味で、元々「黴雨(ばいう)」だったのが、カビでは語感が悪いため、同じ「ばい」で季節に合った「梅」の字を使った。

「梅の熟す時期の雨」という意味で、「梅雨」と呼ばれていた。

日本で「つゆ」と呼ばれるようになった由来は、「露(つゆ)」からと考えられますが、梅の実が熟し潰れる時期であることから、「潰ゆ(つゆ)」と関連付ける説も。

雨の合間を縫って梅の実落としをしました。



## ★ 保健室の利用について考える ★

4, 5月の利用状況です。(養護教諭の松ヶ野先生まとめ)  
 内科的来室(熱、頭痛、気分不良等)に限って紹介します。  
 ※は生徒一人当たりの来室回数です。

		回数	生徒数	※
1年	男子	0	14	0
	女子	2	16	0.13
2年	男子	15	31	0.48
	女子	4	23	0.17
3年	男子	23	22	1.05
	女子	10	21	0.48
全校	男子	38	67	0.57
	女子	16	60	0.27
合計		54	127	0.43

気分不良を訴える生徒の中には睡眠不足や朝食抜きの子が多いとのことでした。深夜までのゲームやネットで睡眠不足になっているケースもあります。慢性的な睡眠不足が人の体に与える影響を調べてみました。

★ 脳が損傷を受ける。

- ★ 発がんのリスクが高まる。
- ★ 体重が増えやすくなる。
- ★ 感情のコントロールが難しくなる。
- ★ 他人の感情を読み取りにくくなる。
- ★ 肌の老化を速める。
- ★ 寿命を縮める。

ちなみに、平日の睡眠不足を休日で補う「寝だめ」は効果がないだけでなく、脳細胞に損傷を与えるそうです。

## 🌿 グリーン・プロジェクト始動 🌿

「細野中を緑でいっぱい学校に！」を合言葉に、観葉植物の世話をするボランティア(グリーン・パートナー)を募りました。集まってくれたのは34名。昨年に続き2年目の活動です。メンバーの思いを一部紹介します。

◆ 私が9歳ぐらいの時に、おばあちゃんが花をたくさん育てていて、お手伝いをよくしていました。その頃から花が少しずつ好きになってきて、家でもたくさん育てています。世話をするのが大変ですが、1年間大事に育てます。足利さくらさん(1年)

◆ 水やりでリフレッシュしたいからグリーンパートナーになりました。中学校では何かと疲れがたまりそうなので、観葉植物を見て気分すっきりになって、一日一日を大切にしたいです。がんばります。福岡 寛太くん(1年)

◆ 今まで、積極的に何かすることがあまりなかったので、植物を育てる活動に参加したいと思いました。元気に育つように、水をあげすぎないように心がけてやっていきたいです。高佐 鷹衣さん(1年)

◆ うまく育てられるか心配ですが、引き受けたからにはしっかりやりとげたいです。押領司拓海くん(2年)

◆ 去年もしました。水をやってしばらくして見に行くと葉っぱが増えて高さも伸びていました。今年はドラセナという観葉植物を育てます。今年もお世話を頑張ります。樺木 七海さん(2年)

◆ 高1の先輩から「グリーンパートナーはしての方が良いよ」と聞いていたので、やることにしました。植物が好きなので、みんなと力を合わせて頑張りたいです。板元 琴弓さん(3年)

◆ やっていた人から「大変だけど楽しいよ」と聞いて、3年生になったら植物を育てたいと思っていました。なったからには、しっかりと責任を持ってやりたいです。押領司真岬さん(3年)

◆ 廊下に観葉植物が置いてあり、通りかかる度にいやされます。私は観葉植物に元気をもらっています。だから私も植物に水をやり、話しかけ、元気をあげたいと思います。もっと明るく爽やかな校舎を目指していきます。又木有香莉さん(3年)

◆ 校舎に緑が増えると学習する環境も良くなり、快適に過ごせるのではと思います。そのためにも自分の鉢に責任を持って育て上げていきたいです。細野中にたくさんの緑があふれるように、精一杯頑張ります。永野百喜乃さん(3年)

## いじめ追放アンケート(5月30日:生徒会実施)

	1年		2年		3年	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
人数(人)	14	16	31	23	22	21
嫌なことを言われた	2	2	1	0	5	5
1人ぼっちになった	0	0	0	1	4	1
助けてくれる人がいた	11	14	21	21	11	13
いやがらせをされた	1	2	0	0	4	4
教室に入りづらかった	0	0	2	0	3	4

○(前回より良くなった) □(悪くなった)

前回(4月実施)に比べて□が増えています。学校生活で嫌な思いをしている子どもたちがまだまだいるという事実をしっかり受け止め、急いで対策を講じます。

## 総合体育大会の結果

たくさんの応援、ありがとうございました。

【男子ソフトテニス】《団体》優勝(4戦4勝)

《個人》2位(立山翔一・鳥井健人)  
 3位(高佐直希・押領司祥)

**祝! 県大会出場**

【女子ソフトテニス】《団体》予選リーグ1勝2敗で敗退

《個人》2回戦敗退

【野球】1回戦、上江中に3-1。2回戦、対小林中は5-6で敗退

【男子バレー】予選リーグを突破。準決勝の対東方中は1-2で敗れ3位。

【女子バレー】決勝トーナメント、野尻中に2-1。高原中に0-2で敗れ3位。

【弓道】団体、個人ともに上位進出ならず。県大会に期待。

【剣道個人】1回戦勝利。2回戦敗退

【柔道個人】予選なし。県大会出場

この大会で中学校の部活動に終止符を打った多くの3年生の皆さん、本当にご苦労様でした。部活動で学んだことは、将来、自分を支える大きな力に必ずなります。